平成25年度各会計決算を認定

9月定例議会が8月26日に招集され、9月18日までの24日間の会期で開かれました。上程された議案は、教育委員会委員の任命や平成25年度一般会計および各特別会計決算認定、平成26年度一般会計補正予算および特別会計補正予算など29件と議員提案4件です。すべて原案のとおり可決・認定されました。

上程された主な議案

◇教育委員会委員の任命

11月30日で任期満了となる佐々木郁子氏（中橋町）を、引き続き任命することに同意。また、現教育委員会委員が辞職することに伴い、吉泉聡氏（新丁2区）を新たに任命することについて同意されました。

佐々木　郁子　氏

吉泉　聡　氏

◇固定資産評価審査委員会委員の選任

11月30日で任期満了となる笹森和雄氏（上町2区）を、引き続き選任することに同意。また、現固定資産評価審査委員会委員が任期満了となることに伴い、三浦康一氏（平沢）、佐藤博子氏（大森）を新たに選任することについて同意されました。

佐藤　博子　氏

三浦　康一　氏

笹森　和雄　氏

◇にかほ市特定教育・保育型施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定

子ども・子育て支援法の規定に基づき、特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営について、国の基準を踏まえ、本市の基準を定めるため条例を制定するものです。

◇にかほ市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例制定

児童福祉法の規定に基づき、家庭的保育事業等の設備および運営について、国の基準を踏まえ、本市の基準を定めるため条例を制定するものです。

◇にかほ市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例制定

児童福祉法の規定に基づき、放課後児童健全育成事業の設備および運営について、国の基準を踏まえ、本市の基準を定めるため条例を制定するものです。

◇平成26年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出とも5億2、503万1千円を追加。予算総額は143億2、105万円となります。

補正予算の主な歳出は、市道維持補修工事1、500万円、排水路整備工事700万円、院内小学校改修工事などの学校施設整備工事620万円、緊急雇用促進助成金400万円、9月補正対応としている除雪費1億2、837万円、避難路等整備工事1、090万円などです。

市政報告
～市長市政報告より抜粋～

●普通交付税

26年度の普通交付税は、52億1、717万8千円と算定され、前年度確定額に対し1億7、464万円（3・2％）の減となっています。

●市税の状況

7月末における調定額は、個人市民税で約9億3、500万円（対前年度比5・1％減）。法人市民税は約9、380万円（同57％減）となっています。固定資産税については約13億5、900万円（同0・4％減）となっています。

法人市民税の減額は、主要企業の決算が確定したことにより、グループ内法人の確定法人税割額と予定法人税割額に差異が生じたことによるものです。

●離職者の状況

7月末現在、市内主要企業の生産拠点・再編に絡む関連企業の離職者は、にかほ市、由利本荘市の両市全体で722人となっています。

市在住の離職者は423人でこの内、再就職した離職者は312人（離職者の74％）となっています。現在、ハローワークに登録し、職を求めている市内の離職者は、26人（離職者の6％）となっています。

●高校生に対する求人状況と雇用環境

来春の高校卒業予定者に対する求人受付は、6月20日よりハローワークで開始されています。

7月末現在、ハローワーク本荘管内での受付状況は、70事業所258人と、昨年の同じ時期と比較して4割ほど上回っています。

ハローワークと県・市・高校の合同による、採用枠・拡大と早期求人要請の効果が現われたものと考えています。

●コールセンターの状況

8月1日に「株式会社プレステージ・インターナショナル」が、にかほ市に「秋田BPOキャンパスにかほブランチ」を開設し、現在68名が新たに従業員として採用され業務を行っています。

今後は、仁賀保、象潟の両施設を活用しての事業展開や、従業員の追加採用と新卒者の採用も計画されていますので、市でも出来る限り支援して参ります。

●農業（台風被害）

8月10日から11日にかけ秋田県沖に台風11号が接近し、本市では最大瞬間風速20・7mを観測しました。14日に農家から稲の先が白くなっているとの連絡があり、市内を巡回したところ、特に上郷・上浜地区での白穂被害が確認されました。

現在、収穫量や品質等に、どの程度影響が出るのか不明でありますが、市としては水稲の生育状況を確認しながら県や農協、農業共済と協力して、被害農家に病害虫の防除や水管理など、被害軽減対策の情報を周知して参ります。

●国民文化祭

文化庁から「鳥海山伝承芸能の祭典」並びに、「ご当地ヒーロー文化祭」への出演団体について、正式決定の通知がありました。伝承芸能の祭典には市内8団体のほか市外4団体、県外11団体の計23団体、ご当地ヒーロー文化祭には市内1団体、市外1団体、県外3団体の計5団体が出演します。

また、「奥の細道全国俳句大会」事前投句の一般の部には、1、534人の方々から6、604句、1人1句の小・中・高校生の部には10、506句の応募がありました。

●鳥海山ジオパークの取組み

鳥海山ジオパークについて、由利本荘市、酒田市、遊佐町とにかほ市の4つの市町が一丸となって取り組んでいきます。

ジオパークの認定を受けるためには、行政と民間が一体となって活動する体制が必要であり、協議会が主体となり活動していくことになります。その前段として、「準備会」を立ち上げるものです。